

高等学校・芸術科「音楽Ⅰ」／様々な角度から作品を味わおう①

育成を目指す資質・能力

音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解しながら、自分なりの意味や価値を見いだすとともに作品のよさや美しさを味わい、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育む。

ICT活用のポイント

- ・ ICT端末に掲示された複数の関連資料のうち、自分が興味をもった資料を参考にしながら、作品のよさや美しさを自ら味わって聴く。
- ・ 異なる情報をもつ友達と、異なる視点から感じた作品のよさや美しさを伝え合う。

作品を聴く

興味をもった関連資料を読む

同じ資料を読んだ生徒同士
で意見交換する

異なる資料を読んだ生徒と
情報交換する

事例の概要

- ①全体で作品を聴き、全体像を把握する。
- ②関連資料や関連作品を参考に、作品のよさや美しさを自ら味わって聴く。
 - ・複数の関連資料や関連作品から、自分が興味をもったものや必要とするものを選択する。
 - ・資料等を参考にしながら作品を聴き、よさや美しさを味わう。
- ③同じ資料を選択した生徒同士で意見交換し、味わったよさや美しさについて共有しながら作品を聴く。
- ④異なる資料を選択した生徒と、それぞれが味わったよさや美しさについて伝え合い、異なる視点で作品を聴く。

高等学校・芸術科「音楽Ⅰ」／様々な角度から作品を味わおう②

【事例におけるICT活用の場面①】



端末に掲示された複数の関連資料や関連作品から、興味をもったものを選択し、それらを参考にしながら作品を聴く場面

◎ ICT端末を活用することによって…

- ◆ 複数の関連資料や関連作品の中から、自分が興味をもったものや必要とするものを選択することができる。
- ◆ 作品から必要な部分やパートなどを取り出して、より綿密に聴くことができる。

【事例におけるICT活用の場面②】



異なる関連資料や関連作品を選択した生徒と、それぞれが味わった作品のよさや美しさについて伝え合う場面

◎ ICT端末を活用することによって…

- ◆ 必要に応じて、他の関連資料や関連作品を容易に参照することができる。
- ◆ 意見交換をする中で、自分とは異なる意見や疑問点などについて、その場で音で聴いて確認することができる。

○ 活用したソフトや機能：クラウドに資料及び音源をアップする